

光星高生 櫛引八幡宮でボランティア

窓拭き、ちようちん付けに汗

八戸学院光星高（小野 戸市の櫛引八幡宮（菅田 清掃ボランティア）を行
崎籠一校長）は4日、八 稲太郎（宮司）で、境内の い、環境美化に努めた。



ちようちんを取り付ける生徒

地域貢献を目的に櫛引八幡宮の秋季例大祭（12月14日）の開催に合わせ、昨年からはじめた。

この日は同校工業技術科工業技術コース3年と普通科総合学習コース1年の41人が参加。櫛引八幡宮敬神会（松田一会长）の会員らと一緒に、拝殿の窓拭きやちようちん付けなどに汗を流した。

境内にある明治記念館の清掃に取り組んだ3年の山本真生さん（18）は「なかなか神社内を清掃する機会はないので、いい経験になる」と懸命に作業に当たっていた。

（須田山裕太）